

ELF ドライバーの皆様へ

日常点検時に、 エンジンオイル量を 確認してください。

重要

DPD 装着車は
エンジンオイルに
燃料が徐々に混ざるため、
エンジンオイル量が
注入時よりも増えることが
あります。

お車を安全・快適に
ご使用いただくために、
適切な点検を行って
ください。



オイルレベルゲージで、 エンジンオイル量が適量か点検します。

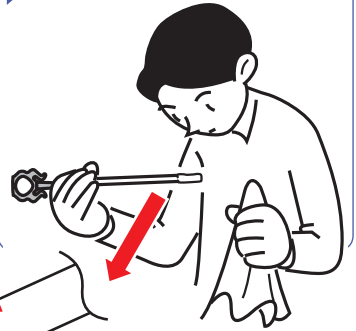
1 レベルゲージを
引き抜きます。



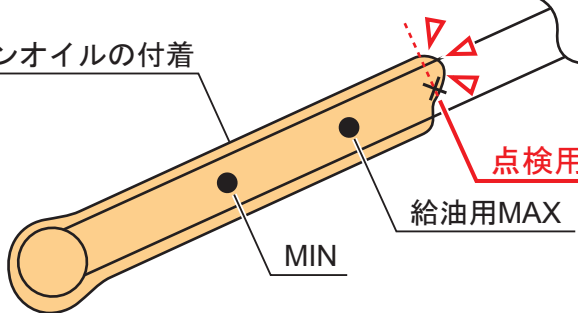
2 オイルをふき取って
レベルゲージを
奥まで戻します。



3 もう一度引き抜いて
オイルの位置を
確認します。

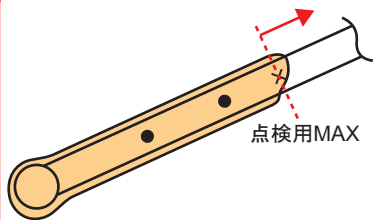


エンジンオイルの付着



点検後の処置は裏面を
お読みください。

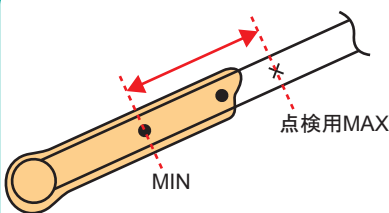
エンジンオイル量がオイルレベルゲージの「**点検用 MAX**」を超えたまま使用すると、意図せぬ回転上昇やエンジン破損を招くことがあります。また、「**MIN**」以下の状態で使用した場合も、エンジン故障の原因となります。



エンジンオイルの交換が必要です。

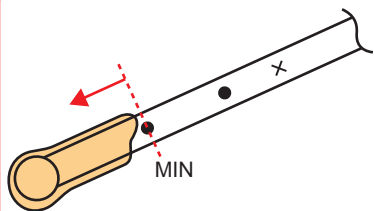
オイルが「**点検用 MAX**」を超えている場合は、必ずオイル交換してください。

オイル量が頻繁に「**点検用 MAX**」を超える場合は、ただちに《いすゞ販売会社》で点検・整備を受けてください。



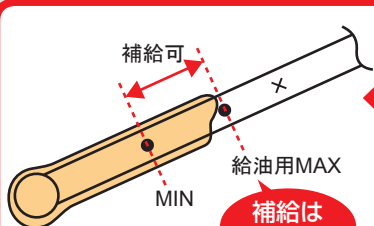
エンジンオイルは適量です。

オイルが「**MIN**」と「**点検用 MAX**」の間であれば適量です。



エンジンオイルの補給が必要です。

オイルが不足しています。



「**給油用 MAX**」までエンジンオイルを補給してください。

エンジンオイルを補給した場合は、オイルレベルゲージを使って必ずオイル量を確認してください。「**給油用 MAX**」以上のオイル補給は、エンジン不調の原因となるおそれがあります。

※ 詳しい取扱方法については、取扱説明書をご覧ください。